

IV 工事により機能の確保に支障が生じる避難施設等、その他の安全施設等及びその代替措置等					
	種 類	箇 所	工事期間及び時間	代替措置の概要	管 理 の 方 法
1 避 難 施 設 等	イ 廊下その他の通路	エントランス	仮使用期間中	・仮設仕切によって専用経路を確保	・従業員への連絡を徹底する
	ロ 直通階段等	支障なし			
	ハ 地下道等	該当なし			
	ニ スプリンクラー設備等	支障なし			
	ホ 排煙設備	該当なし			
	ヘ 非常用の照明装置	支障なし			
	ト 非常用の昇降機	該当なし			
チ 防火区画	支障なし				
2 そ の 他 の 安 全 施 設 等	イ 消防用設備等 (1に含まれるものを除く)	消火器	仮使用期間中	通路・住戸内に設置	毎日設置確認
	ロ 非常用の進入口				
	ハ その他				

V 出火危険防止(火災発生のおそれのあるものに限る。)			
	種 類	集 積 又 は 設 置 方 法	管 理 の 方 法
1 火 気 使 用	ガス切断機	移動式専用カートへのボンベの固定、非使用時の一定場所への 収納	使用責任者名を表示した火気使用許可証の発行・取付 有資格者証携帯の義務づけ、使用時の巡回・点検
	トーチランプ (モデルルーム内での火気使用なし)	安定した平坦な場所での使用、非使用時の一定場所への収納	使用責任者名を表示した火気使用許可証の発行・取付 使用時の巡回・点検
2 危 険 物 等	イ 危険物 塗材・接着剤	施錠できる平坦な場所集積する 必要量のみを開缶する 高積みを避ける	集積場所、集積量を指定 集積場所に使用責任者名、集積物内容、量を表示 火気厳禁の表示
	ロ 可燃性工事用資材 資材 木材 壁クロス 断熱材	一定集積場所に散乱ないように整理する	火気を遠ざけた一定集積場所を指定 搬入数量の把握
3 機 械 器 具	アーク溶接機	一定場所に整列・設置する 非使用時の2次電線以降の一定場所への収納	機器搬入時の性能点検、電気工事有資格者による配線・結線使 用責任者名を表示した機器使用許可証の発行、取付、有資格者 証携帯の義務づけ、防火養生の義務づけ、使用時の巡回・点検

VI 防 火 管 理 体 制	1 火 災 予 防 策	イ 工 事 部 分 の 対 策 及 び 組 織	<p>(工事部分における火災予防対策)</p> <p>(1)火気を使用する場合は、その都度防火管理者に届出する</p> <p>(2)火気を使用しての工事は、火花受け等の防護措置及び消火器等を準備し、実施する</p> <p>(3)火気使用後の点検は、防火管理者が必ず実施し、防火管理者に報告する</p> <p>(4)喫煙は指定された場所で行う</p> <p>(5)作業時間外に作業する場合、責任者の承認を得て行う</p> <p>(6)その他、火災予防上必要な事項</p>	2 災 害 発 生 時 の 対 策 及 び 自 衛 消 防 組 織	<p>1. 火災発生時の対策</p> <p>(1)火災が発生した場合は直ちに消防機関に通報し、次の任務分担により諸活動を行う</p> <p>(2)避難する場合は防火管理者が作成した避難経路図により行う</p> <p>2. 自衛消防組織及び任務概要</p>														
	ロ 使 用 部 分 の 対 策 及 び 組 織	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">防火管理者</th> <th style="width: 20%;">防火担当者</th> <th style="width: 25%;">業務</th> <th style="width: 15%;">火元責任者</th> <th style="width: 35%;">業務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">○ ○ ○ ○</td> <td> 工事地区 工事監督 ○○○○ </td> <td> ①防火管理者の補佐 ②作業現場のパトロール </td> <td> 工事地区 担当 ○○○○ </td> <td> ①火気管理 ②作業現場の整理整頓 ③地震時の初動措置 </td> </tr> <tr> <td></td> <td> 使用地区 支配人 ○○○○ </td> <td> ①防火管理者の補佐 ②火元責任者に対する指導監督 </td> <td> モデルルーム担 当 ○○○○ </td> <td> ①火気管理 ②消火器、非常口の維持管理 ③地震時の初動措置 </td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)防火管理者は、所有者側から選任することが望ましい。また、防火管理者を選任する必要のないものについては、防火担当者をしてその業務を行うこと。</p> <p>(使用部分における火災予防対策)</p> <p>(1)火気器具は、指定された場所以外では使用しない</p> <p>(2)喫煙は、指定された場所で行う</p> <p>(3)火気使用機器は使用前、使用後の点検と安全確認を行う</p> <p>(4)工事部分との防火区画付近には、可燃物を放置しない</p> <p>(5)その他、火災予防上必要な事項</p>	防火管理者		防火担当者	業務	火元責任者	業務	○ ○ ○ ○	工事地区 工事監督 ○○○○	①防火管理者の補佐 ②作業現場のパトロール	工事地区 担当 ○○○○	①火気管理 ②作業現場の整理整頓 ③地震時の初動措置		使用地区 支配人 ○○○○	①防火管理者の補佐 ②火元責任者に対する指導監督	モデルルーム担 当 ○○○○	①火気管理 ②消火器、非常口の維持管理 ③地震時の初動措置	
	防火管理者	防火担当者	業務		火元責任者	業務													
	○ ○ ○ ○	工事地区 工事監督 ○○○○	①防火管理者の補佐 ②作業現場のパトロール		工事地区 担当 ○○○○	①火気管理 ②作業現場の整理整頓 ③地震時の初動措置													
	使用地区 支配人 ○○○○	①防火管理者の補佐 ②火元責任者に対する指導監督	モデルルーム担 当 ○○○○	①火気管理 ②消火器、非常口の維持管理 ③地震時の初動措置															
3 使 用 部 分 と 工 事 部 分 の 相 互 の 連 絡 体 制	<p>1. 工事部分と使用部分の防火管理者相互の連絡を密にするため、「○○マンション新築工事安全協議会」を設置し、常に連絡協調を図る</p> <p>2. 使用部分と工事部分の連絡は、両管理室に設置されたインターホンを活用して通報連絡の徹底を図るとともに、緊急の場合は、防火管理者に報告する</p> <p>3. 火災等が発生した場合は、放送設備によりすみやかに全館に報知する</p> <p>4. 夜間は、警備員が随時巡回するとともに異常の有無を確認し、日誌により防火管理者へ翌日報告する</p> <p>5. 相互の防火管理者は、夜間時の緊急連絡先一覧表を作成し、管理室の見やすい場所に掲示する</p> <p>6. その他必要な事項</p>																		
4 教 育 ・ 訓 練 の 実 施 状 況	<p>1. 工事部分及び使用部分は、それぞれ個別の防火訓練を毎月1回実施することとし、両者一体となった総合防災訓練を2カ月に1回実施する</p> <p>2. 使用部分の社員に対する防災教育は、防災訓練と併せて実施し、工事部分の従業員に対する防災訓練は、日常の朝礼及び防災訓練と併せて実施する</p> <p>3. 出入するもの及び業者に対しては、防災上の注意事項をパンフレット及び口頭で徹底し、火災予防の啓発を図る</p>																		